

アウル通信



2022 4 1発行第 216号

『節目』

さて、新たな年度を迎えたが、当社も2001年（平成13年）設立登記以来、丸21年が経ちました。翌2002年（平成14年）には、グループホームアウルを伊達市初のグループホームとして開設する事ができ、本年で丁度20年が経過しました。

一口に20年と言いましても、色々な事がありました。どのような出来事にせよ、ここまでこられたのは、たくさんの皆さんのお陰様であると、あらためて心より感謝を申し上げますと共に、これまでを振り返り感慨深く思いを馳せたりしておりました。

私も今年は、還暦を迎える年になりました。39歳の若造が、夢を抱きこれまで挑んできましたが、これでよし！と思ったことは一度もなく、これでいいのか？と、いつも自問自答の毎日でした。それは今でもまったく同じ想いでおります。

そしてこの度、伊達アウル唯一のオープンスタッフでありました、今野恵子さんが、残念ながら退職となりました。オープンから20年間、室蘭からあの白鳥大橋を渡って通勤していただき、日々入居者の支援に尽力していただきました。本当に疲れ様でした。これで、伊達アウルでは、オープンスタッフは一人もいなくなりました。歳月の流れの速さと尊さを感じています。この場をお借りして、これまでのお力添えに心から感謝申し上げますとともに、どうかご自愛下さいようお祈り致します。

とても寂しい想いではありますが、新たな年を一年一年重ねて行こうと心新たにしております。皆様におかれましては、どうかこれからもご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

感謝

ア ウ ル 宮 崎 直 人

いはのなこいま
のなたのわにたじか
つを

今月の題字は
久野 永子 様が
書いて下さいました。

3月18日に外部評価を受けました
皆様にはお忙しい中アンケートの送付
誠にありがとうございました。
自己評価及び外部評価結果を送付
致しますのでお手すきの際には一読のほど
よろしくお願ひ致します。



HAPPY BIRTHDAY

今月の出来事

ひなまつり、外部評価
お誕生日会、避難訓練



編集後記

濃厚接触者対策期間が終了し
いつもの生活ができる様になり
リビングに集まり会話をしたり、
皆様がケーキを囲みお誕生日の
お祝いができるといふ、いつもの生活
が尊いものだと実感しています。

入居のご相談について

ご家族が「もしかしたら認知症かも？」
グループホームに入居したい
グループホームを見てみたい、などなど
気軽にご相談、ご見学ください。
また、今入居されている方のご家族の皆様も
生活の相談等、気軽に声をかけて下さい。

担当窓口 宮崎

発行責任者 宮崎直人

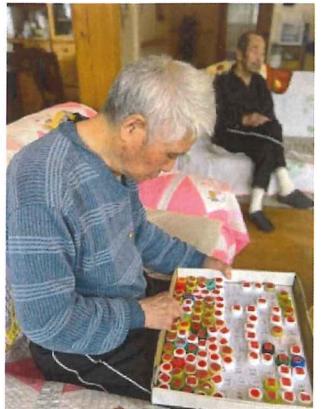
お誕生日の食事に
お寿司アソワエスト



目指せ
一億千金



同じ年の同じ月生まれ
会話がはずみます♪



Happy Birthday

3月生まれ 4名もいらっしゃいました
皆様ケーキを囲んでとても
楽しかったですね！



もうすぐ
春ですね

ゲームも真剣な
表情



冬に食べる
ソフトクリームも
おいしいですね



避難訓練

真剣に
取り組みます



家事はまかせて!!

